

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成30年9月12日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 47 ケ所 (内訳) 東灘6, 灘3, 中央3, 兵庫3,  
設置定点数 48 ケ所 北8, 長田3, 須磨6, 垂水7, 西8

第 36週

平成30年9月3日

～

平成30年9月9日

## インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ										0																				

## 小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳) 東灘4, 灘2, 中央2, 兵庫2,  
設置定点数 31 ケ所 北5, 長田2, 須磨4, 垂水5, 西5

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～					
RSウイルス感染症	19		4		9			10	9	51	4	13	17	11	5	1													
咽頭結膜熱	1			1	1		3	1	1	8	1		4	1		1		1											
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3		1	1	2			8	5	20			1	1	3	1	4	1	4	1	2	1							1
感染性胃腸炎	5	3	6	5	7	5	17	30	10	88		3	17	10	7	10	5	3	3	2	5	11	5						7
水痘			1		3			5		9			2		3	1	1			1			1						
手足口病	4		2	1	3	9	5	4	1	29		2	13	6	3	3	2												
伝染性紅斑										0																			
突発性発疹			1		1		3	2	2	9		4	5																
ヘルパンギーナ				3	1	1	17	5	3	30		3	12	6	2	1	5			1									
流行性耳下腺炎	1						1			2																			

百日咳は、平成30年1月1日から全数報告となりました。医療機関で患者を診断した際には、届出基準に基づき、届出の提出をお願いいたします。

RSウイルス感染症の患者数が増えています。例年、冬に流行のピークがありましたが年々、流行時期が早まりつつあり、昨年は8月下旬にピークが見られました。  
RSウイルス感染症は、2～8日の潜伏期の後、上気道症状（鼻汁、咳嗽など）を発症し、乳児や高齢者では、まれに重症化することがあります。発症後は、1週間～10日間症状がみられ、この期間に気道分泌物から接触・飛沫感染します。症状が軽快した後も数週間便中にウイルスが排出されます。子どもの施設で複数名が感染したという報告がありました。また、成人がRSウイルスに感染した場合、かぜのような軽い症状のことが多いため、感染者であると気付かずに感染を広げてしまうことがあります。  
咳等の呼吸器症状がある場合は、マスクをして手洗い、うがいを励行し、予防や感染拡大防止に努めましょう。

報告定点数 10 ケ所 (内訳) 東灘1, 灘1, 中央1, 兵庫1,  
設置定点数 10 ケ所 北1, 長田1, 須磨1, 垂水1, 西2

## 眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎										0																			
流行性角結膜炎									1	1																			1

### 【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

東灘区○ヒトメタニューモウイルス1例:0歳3か月 女  
中央区○アデノウイルス感染症1例:1歳 男  
○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:10歳 男  
北区○マイコプラズマ肺炎1例:8歳 男  
西区○細菌性腸炎(サルモネラ属菌)1例:6歳 男

### 【基幹定点(市内3ヶ所)からの報告】

マイコプラズマ肺炎1例:3歳 女

### 【市内の感染症の状況】

#### ○梅毒

今週、今年に入って69例目の梅毒の発生届があり、昨年1年間の届出数(65例)を超えました。69例のうち、男性は47例、女性は22例でともに20代の届出が最も多いです。梅毒は、粘膜や皮膚の感染部位と直接接触(性的接触)することにより感染します。感染初期にみられるしこりは痛みがなく、しばらくすると消失するため、感染に気づきにくいです。パートナー間でお互いに感染しない・させないために感染有無の確認が大切です。

[性感染症の検査\(神戸市\)](#) [神戸市HP](#)

#### 【行政検査情報】行政検査: 公衆衛生上、問題となる病原体について市が行う検査

#### ○風しん(五類感染症)疑い 3歳 女 検査結果:PCR陰性

・症状:発熱、発疹、リンパ節腫脹、結膜充血 ・風しん患者との接触歴不明 ・ワクチン接種歴あり(1回)  
・患者発生地域での滞在歴なし

【お知らせ】バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [\[検索\]](#)

[「I」情報センター](#)ホームページを開設しています。詳細は[こちらをクリック](#)

# 神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター

2018年9月12日作成

## 全数把握対象感染症発生状況 (二類感染症 結核)

結核届出患者数は9人(うち潜在性結核感染症1人)です。

## 全数把握対象感染症発生状況 (三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	菌種	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	20代	2018年9月3日	2018年9月5日	2018年9月12日	O157 (VT2)	分離・同定による病原体の検出(便)	腹痛 血便	不明	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	菌種名	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	70代	2018年9月1日	2018年9月1日	2018年9月5日	<i>E. coli</i> (ESBL)	分離・同定による病原体の検出(血液、尿) 薬剤耐性の確認	尿路感染症 敗血症	以前からの保菌	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。))

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	5~9歳	2018年9月7日	2018年9月8日	2018年9月9日	病原体不明	臨床決定	発熱、弛緩性麻痺(左上肢) 深部腱反射低下 髄液細胞数増加	不明	-
女	0~4歳	2018年9月7日	2018年9月8日	2018年9月11日	病原体不明	臨床決定	弛緩性麻痺(左上肢・右下肢) 深部腱反射低下 髄液細胞数増加	不明	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 水痘 入院例)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	5~9歳	2018年9月1日	2018年9月1日	2018年9月2日	臨床診断例	臨床決定	発熱・発疹 熱性痙攣	不明	ワクチン接種歴なし

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	30代	不明	2018年9月5日	2018年9月7日	早期顕症梅毒Ⅱ期	自動化法 TPHA法	丘疹性梅毒疹	異性間性的接触	-
女	10代	不明	2018年9月7日	2018年9月7日	早期顕症梅毒Ⅱ期	RPRカードテスト TPHA法 FTA-ABS法	扁平コンジローマ	異性間性的接触	妊婦
女	20代	2018年	2018年7月27日	2018年7月27日	早期顕症梅毒Ⅱ期	自動化法 TPHA法 FTA-ABS法	梅毒性バラ疹 扁平コンジローマ	異性間性的接触	-

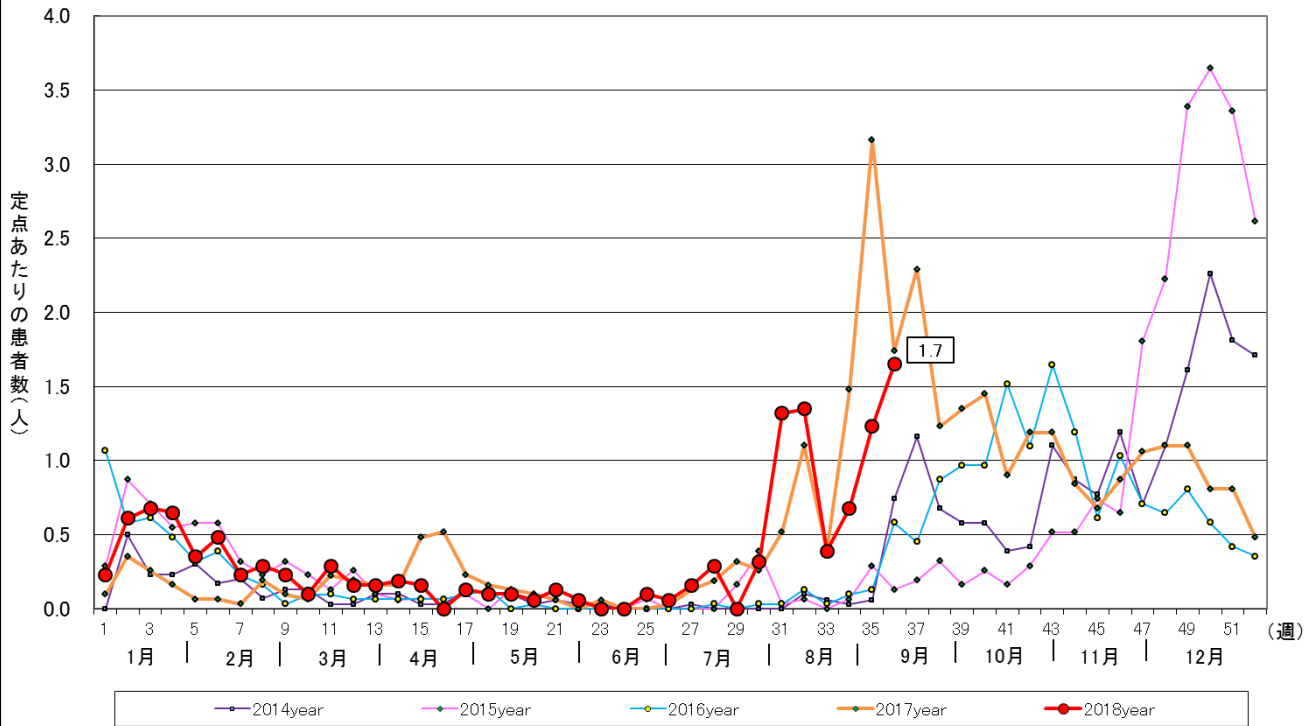
## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 百日咳)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	10代	2018年8月27日	2018年8月30日	2018年8月30日	-	検体からの病原体遺伝子の検出(LAMP法)	持続する咳 夜間の咳き込み	家族内感染	ワクチン接種歴あり(4回)

## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
コクサッキーウイルスA4型	便	西	3歳0ヶ月女(8/28採取、発熱なし、感染性胃腸炎)
コクサッキーウイルスA16型	咽頭ぬぐい液	垂水	2歳0ヶ月女(8/27採取、発熱なし、手足口病)
コクサッキーウイルスB4型	髄液、便	中央	0歳0ヶ月女(9/3採取、39.5℃、無菌性髄膜炎)
エンテロウイルス71型	鼻腔ぬぐい液	東灘	6歳男(8/27採取、発熱なし、手足口病)
エコーウイルス11型	便	中央	13歳男(8/31採取、39℃、無菌性髄膜炎)
RSウイルス	鼻腔ぬぐい液	中央	1歳男(9/3採取、40℃、RSウイルス感染症)
	鼻腔ぬぐい液	北	2歳5ヶ月女(9/3採取、39℃、RSウイルス感染症)
	鼻腔ぬぐい液	北	0歳4ヶ月男(9/6採取、38.7℃、RSウイルス感染症)

定点あたりのRSウイルス感染症報告数

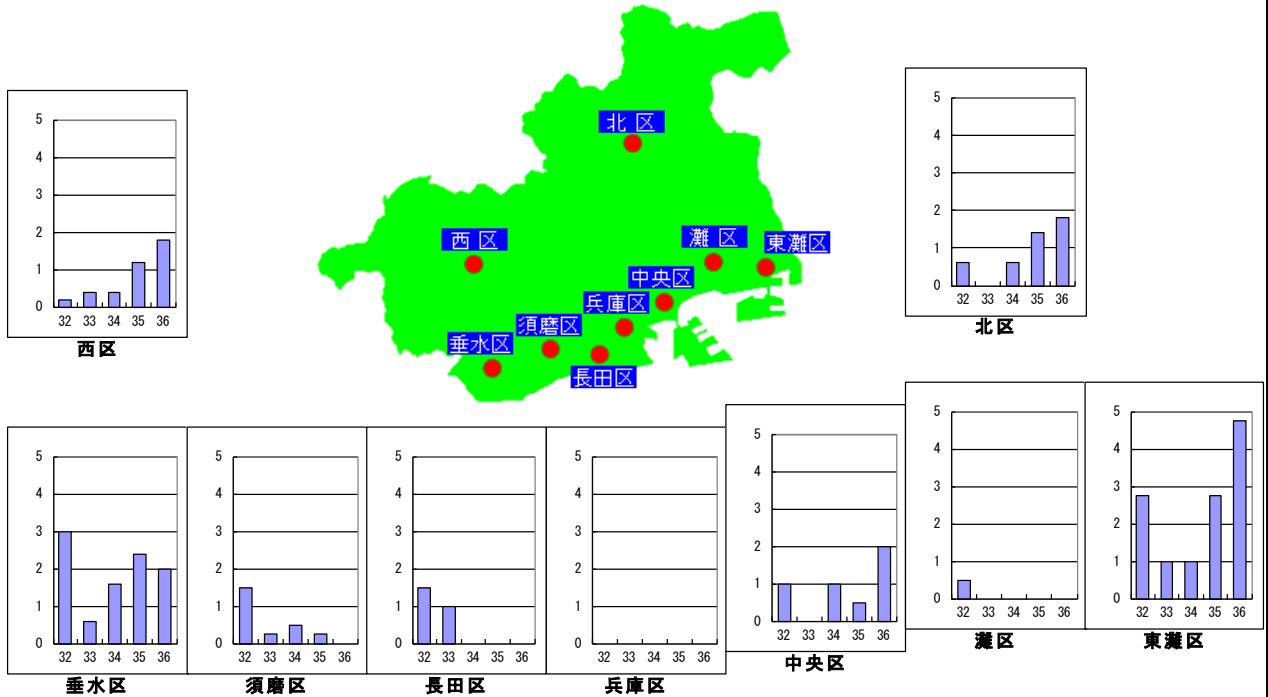


疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 32 週 平成30年8月6日

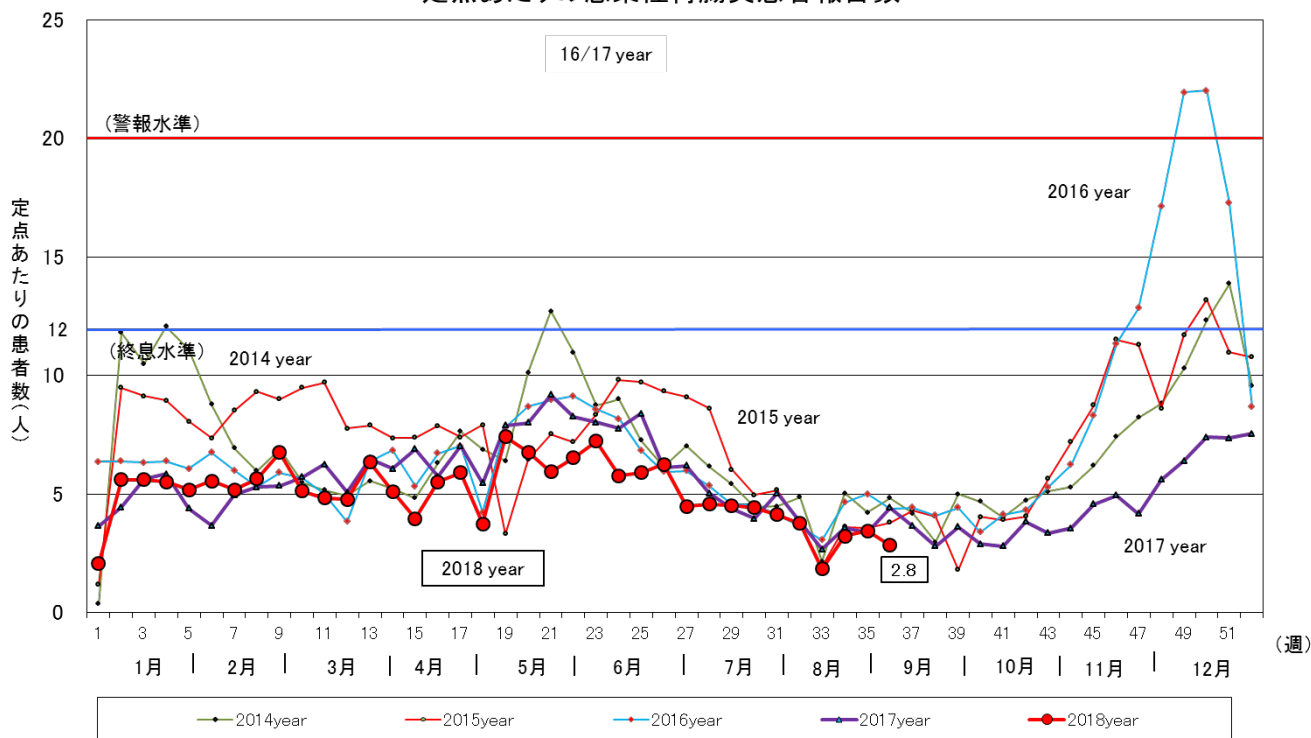
～ 第 36 週 平成30年9月9日

RSウイルス感染症



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

### 定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数

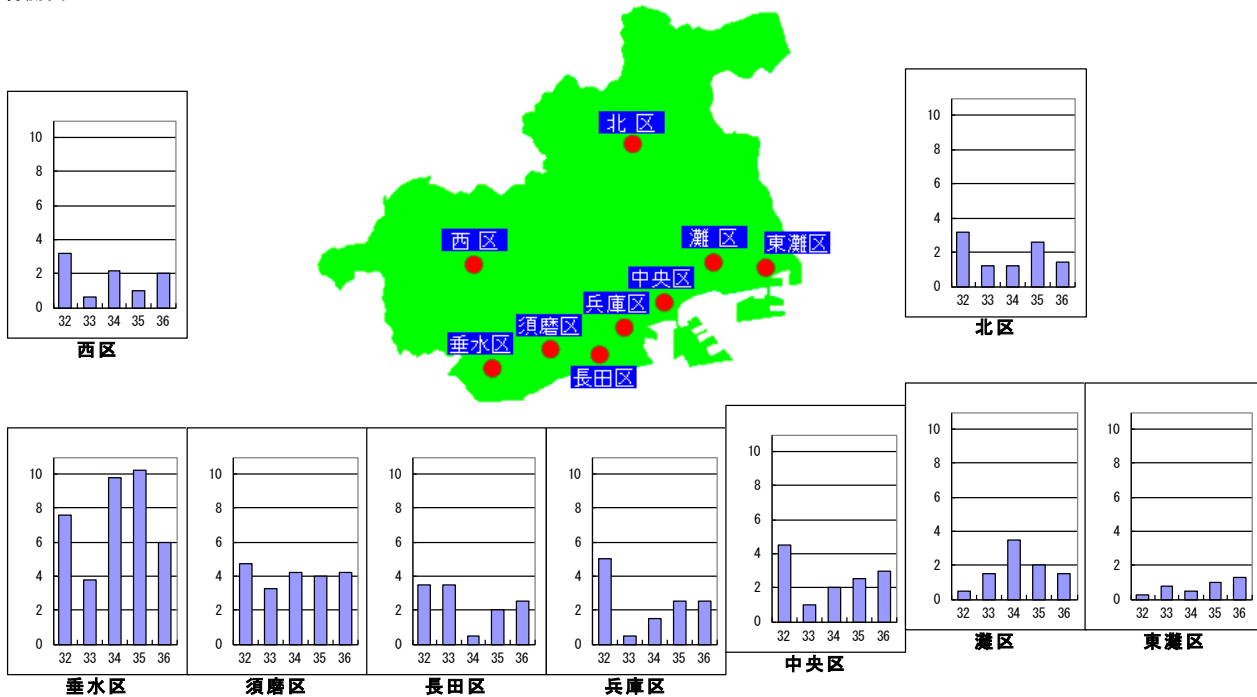


### 疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 32 週 平成30年8月6日

～ 第 36 週 平成30年9月9日

#### 感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。